

12月太田市議会定例会

先日開かれた12月議会において、太田市学校適正規模及び適正配置審議会についての質問があった。主な内容は以下のとおり。

○審議会を設置した経緯

(答弁) 学校の小規模化の進行が見込まれる中で、質の高い教育を維持継続するため、本市における適正な学校の規模や配置について審議を行うことを目的として設置した。

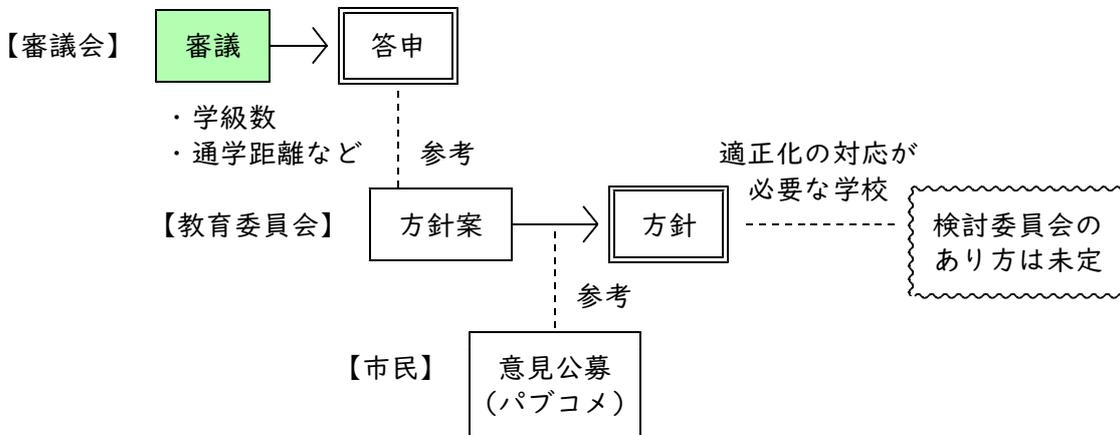
(背景) 今後を見据えて基準を決めておく。教育委員会としては、現在の状況について大きな問題はないと考えている。

○適正な範囲から外れた場合の対応

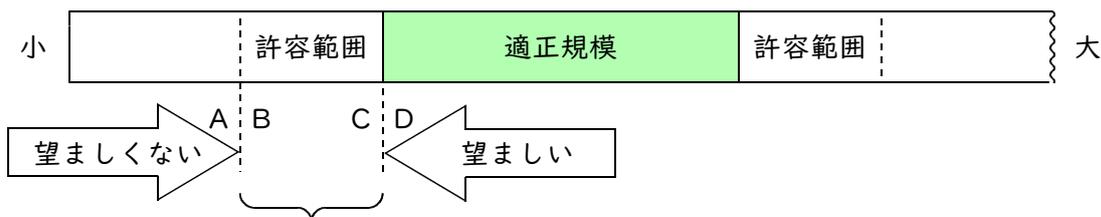
(答弁) 審議会の答申をもとに、教育委員会で学校規模適正化の基本方針を作成する。適正化に向けた対応が必要となる学校については、教育委員会で検討し、該当する地区の方や児童生徒の保護者と協議しながら、方向性を決めていきたいと考えている。

(背景) そもそも適正化に向けた基準や計画は決まっていない。

- ・ 検討の時期や検討委員会のあり方は状況による。
- ・ 市の他の計画との整合性を図る必要がある。



●許容範囲の考え方



望ましい規模ではないが
望ましくない (= 早急な検討が必要) とも思われない